滋賀の生涯学習社会づくり基本構想

はじめに

構想期間:平成23年度(2011年度)~平成27年度(2015年度)

策定の趣旨

- ・厳しい経済雇用情勢、深刻化する環境問題、国際化・情報化・都市化の進展や、市町村合併により 50団体あった市町村が19市町となるなど、社会は急激に変化しており、新しい課題が発生
- ・教育基本法が改正され、「生涯学習の理念」が教育に関する基本的な理念として新たに規定

構想の性格

・県民をはじめ地域、ボランティア団体・NPO、学校・大学等、企業等、社会教育施設等および行 政の各主体が連携し、滋賀の生涯学習社会づくりを推進するための指針

第1章 基本的な考え方

生涯学習社会づくりの意義

いつでも、どこでも、だれでもが、主体的に適切な方法で学び、学んだことを生かし、心豊かでいきいきとした人生を築くとともに、一人ひとりの人権を尊重し、地域において互いに連携しながら様々な課題の解決を図っていく生涯学習社会づくり

〇自立した個人の形成 〇学習を通じたきずなづくり

〇豊かな地域づくり 〇協働の推進

生涯学習社会づくりで大切 にしたい「滋賀らしさ」 〇環境 琵琶湖や周りの山々など自然を大切にする環境意識

〇歴史・文化 豊富な文化財と新たな文化の創造

〇近江の心 大切に守り育て未来につないでいくべき先人たちの教え

○生涯学習を行う県民の割合(64.0%)→全国平均より17ポイント高い

〇生涯学習の目的 「楽しみや生きがい」 (59.9%)

「地域や社会に役立つ活動のため」(25.8%)

〇大切だと思う学習課題 「環境問題」「高齢者の生きがい活動」 「健康の維持・増進」

環境、歴史・文化、健康、働く、子育て、人権、国際化、情報化、その他の分野の課題について主体的に学び、その成果を自らの生活や仕事に生かすとともに、地域課題につなげていくことが重要

滋賀の生涯学習社会づくり の現状と課題

基本目標

つながりで未来を拓く **滋賀の生涯学習社会づくり** ~まなぶ いかす つながる~

基本目標を達成するための3つの柱

まなぶ

~個人と社会のニーズに応じた学びの充実~

ア「まなぶ」の2つの視点

「個人の要望」 生きがいや経済的安定のための学び 「社会の要請」 現代的課題に関する学び

イ「いかす」や「つながる」を意識した学びの工夫

ウ 滋賀の良さを実感できる学びの機会の提供

いかす

~学びの成果を生かす機会の設定と拡充~

ア「いかす」機会の重要性

学んだ成果を「いかす」→いきいきとした人生 →地域の教育力の向上

イ「いかす」場の設定

ウ「いかす」につながる評価



つながる

~学びを通した人と人、人と社会のつながりの推進~

ア つながりの構築

学びを通した人と人、人と社会のつながり

イ「つながる」機能の充実

ウ 情報の提供

「まなぶ」情報、「いかす」情報

県民

生涯を通した学習活動 学びの成果を生かすこと 学びあいや教えあいを通した仲間づくり

地域

多様な学習機会の提供 学びの成果を生かす場の提供 世代を超えた地域のきずなづくり

ボランティア団体・NPO

学習の場や学びの成果を生かす場の提供 指導者の派遣、情報提供、助言 活動内容の積極的な広報活動

施設・設備の開放や人材の派遣

仕事と生活の調和の推進

従業員の生涯学習の奨励

企業等

を主体の ネットワークの形成

地域の資源を 有効に生かし 連携・協働を進める。

学校・大学等

生涯学習の基礎としての力の育成 開かれた学校・大学づくり 地域に必要な人材の養成

社会教育施設等

多様な要求に対応した学習機会の提供 生かす場の設定や人材の育成・活用 専門職員による学習情報の提供

行政

専門職員の配置と資質の向上 出前講座などによる生涯学習の支援 様々な媒体を活用した情報の発信

第3章 県の施策の総合的な展開 「生涯学習の各分野における施策の推進 環境に配慮した社会づくり 安全・安心な社会づくり 子どもの育ちを支える社会づくり 権尊重の社会づくり 文化共生の推進 力ある文化の振興 女共同参画社会の実現 技術の とスポー 一仕事と生活の調和 への対応 の充宝 ライフ・バランス) 仕事と生活の調和 国際理解の推進 持続可能な社会づく 個 文化的資産の保存と活用 健康づくりの推進 スポーツ活動の振興 キャリア教育の推進 地域における子育て支援の充実 人権啓発の推進 多文化共生の地域づくり 科学技術に親しむ学習機 防災・防犯活動の推進 男女共同参画意識 就業環境の充実 高齢社会への対応 ボランティア活動やNPO活動の推 だれもが住みよい 環境に関する学習や体験の 職業能力向上機会の充実 家庭の教育力の向上 高度情報社会への対応 自立した消費者の育成 福祉に関する学習や 障害者の社会参加 (権教育の推進 生きる力」を育む学校教育の推進 性豊かな文化の創造 の啓発 の促進 地域づくり) の 推進 クーク ·体験の推進 会の 推進 充実 進

「つながる」 環境の整備

交流と情報交換の場づくりを流と情報交換の場づくり